

八朔祭 大名行列 歴史絵巻を 見事に再現



九月一日、八朔祭のこの日大きな太陽のもと、都留市の一大イベントとなった「大名行列」が行われました。今年で十五回目を迎えた大名行列は都留市消防団員、小・中学生、地元企業の皆さんによる総勢一三三名の大名行列となり、古式ゆかしい歴史絵巻「大名行列」が城下町を舞台に大勢の見物客の目をくぎづけにしました。今回のお殿様役は、スポーツ交流や防災協定を結んでいる板橋区から、ふるさと交流十周年を記念してお招きした区民文化部長の長谷川溪二さんに、また、お姫様役は「ミス板橋」の田村万里子さんをお願いしました。お二人は、沿道の皆さんの声援を一身に受け、にこやかにほほえんでいました。

メイン会場である谷村第一小学校校庭では、八朔イン都留の勇壮な太鼓を皮切りに、ひまわり幼稚園、青藍幼稚園、保育所連合会の子どもたちによるかわいいたん子舞、毛槍おどり保存会の華麗な毛槍舞、婦人会のよっちゃばれ踊りが次々と披露され、今や、八朔祭の名物となった都留大名連の阿波おどりの軽快なリズムが聞こえてくると祭りは最高潮。早馬町屋台では、子どもたちの祭り太鼓や、若いお母さんたちのおはやしが会場せましと響きわたる祭りに華を添えました。また、昨年は展示庫前だけのお披露目をした下町屋台は後幕もあざやかに、今年六十六年ぶりに谷村第一小学校校庭までの巡行を行い、より一層祭りを盛りあげました。

日が暮れて祭りも後半になると、昨年に引き続き夜の華、花火が都留市の静かな街に鳴り響いていました。



板橋区民文化部長 長谷川溪二さん

大名行列は、沿道を大勢の人がうめ、市民あがりの盛大な祭りであり、すばらしい行事であると感じました。乗馬経験のない私は、最初の不安が時間とともに慣れ、市民の皆さんに手を振る余裕もでき、参観者とともに楽しむことができました。本当にありがとうございました。